

2021～2024 年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： 岩木健康増進プロジェクトにおける新たな地域保健活動の推進とビッグデータ活用による新たな健康指標の開発
～医薬品の服用及び健康食品の摂取と健康状態との関係性解析～

研究の目的

この研究では、高齢者が多種類の薬や健康食品を飲んでいる状態が健康や生活にどのような影響を与えるかを調べています。例えば、6種類以上の薬を服用する「ポリファーマシー」と呼ばれる状態や、健康食品を複数摂取することが含まれます。こうした多種類の薬や健康食品を摂ることによって、健康機能や生活活動状況、QOLなどに負の影響を及ぼしている可能性があります。また、ポリファーマシーや健康食品などの多重摂取による副作用の発生に関する情報は限られています。そこで岩木健康増進プロジェクト健診で集めたデータを使い、その関連性を詳しく分析します。更に、医薬品や健康食品摂取による副作用に関する実態と健診受診者の背景因子との関連を明らかにします。加えて、将来的にこうした状況が起きる可能性を予測する仕組み（人工知能：AI）を作ることを目指しています。この研究を通して、地域住民の健康をより向上させるための対策を考えることを目的としています。

研究実施期間： 実施許可日 ～ 2026 年 3 月 31 日

対象となる方： 2021～2024 年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい情報について

以下の情報を研究責任者である大津 史子の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2020-046-5, 2021-166-3, 2023-007-1）」、「岩木地区住民並びに弘前市民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2023-191-1）」において 2021～2024 年に取得された別紙のデータ

この研究では、過去の健診で提供していただいた情報を活用します。具体的には、健康食品の摂取状況及び6剤以上服用（ポリファーマシー）者と5剤以下の服用者などを選択の基準として皆様から提供いただいた健診データをもとに、統計的な分析を行います。その結果、薬や健康食品の摂取が健康や生活に与える影響を探ります。

なお、本研究で利用する情報は、先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2020-046-5, 2021-166-3, 2023-007-1）」及び「岩木地区住民並びに弘前市民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2023-191-1）」で収集し、加工（氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与）され、岩木データベースに登録された情報です。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象

者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への参加を希望されない場合は、「情報利用提供停止願い」を提出してください。その後、あなたの情報は研究対象から除外されます。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

研究内容について詳しい情報を知りたい方や、試料・情報の利用に同意いただけない方／その代理人の方は、以下の連絡先までお問い合わせください。

本件連絡先 1	名城大学薬学部 教授・大津 史子 住所：〒468-8503 愛知県名古屋市天白区八事山 150 電話：052-832-8904 Email： fohtsu@meijo-u.ac.jp
本件連絡先 2	弘前大学医学部附属病院 臨床試験管理センター 講師 中川潤一 住所：〒036-8563 弘前市本町 53 電話：0172-33-5111(代表) Email： jnakaga@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205